



藤本 みのる 通信

Vol 252

2017年3月1日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

支援学校は共生社会のパートナー

県内で初めて市街地に開校した「かえで支援学校」を小越智子県議と訪問し、校長先生から近隣地域との関係や交流の現状などのお話を聞きました。開校前は不安の声もあり、反対決議があげられたようですが、敷地の道路提供や樹木の伐採など近隣の要望にはすぐに応えるようにしてきたこと、校長が様々な機会に地域に出向いて誠意を示し、職員が育成会や社協、安協などに参加する、生徒が地域清掃を積み重ねてきたこと等が現在の信頼関係につながったそうです。

市街地にあるため、活発に交流や共同学習が行われており、多くのボランティアが学校を訪れているようで、大正琴のサークルでは支援学校での指導や発表会を楽しみに練習を重ねていて、お姉さま方の生きがいとなっている様子が目に浮かびました。

やまびこ支援学校の桂台移転については反対の声もありますが、地域と一緒に暮らせるパートナーです、学校の努力と相まって、きっと分かってもらえると思っています。

県立かえで支援学校（甲府市東光寺）

- ・平成 13 年開校
- ・児童生徒数 89 人→231 人（H28）



- ・市街地内に設置（校地 24000 m²）
- ・校舎はすべて平屋造り



- ・交流及び共同学習の考え方
「障害のある人と障害のない人が共に学ぶことは共生社会を構築していくうえでとても大切なこと」

【藤本みのる活動日誌】

- 2月23日(木) 県立かえで支援学校視察(小越県議に同行)
- 2月24日(金) 東部広域連合議会定例会
- 2月25日(土) リニア問題報告会(南アルプス市、本村衆院議員)
- 2月26日(日) 共立診療所さるはし10周年記念のつどい
- 3月 1日(水) 大月市議会定例会開会(24日まで)